

平成29年10月27日雄勝中央病院の会議室にて県南支部第2回学術研修会が開催されました。今回はマンモグラフィーに関する内容でした。14名の会員にご参加頂きました。

各施設より、装置の新設後の状況や利点、特徴、問題点などを発表して頂きました。カタログでは得られないリアルな使い勝手や悩みなどを聞くことができたと思います。空調管理の悩みが多く聞かれ施設構造も合わせて考える必要があることを強く実感しました。共通して感じたのはいずれの施設においても患者対応に関しては非常に気を配っており、なかでも、小乳房の圧迫に関しては活発なディスカッションとなりました。乳房の大きさを気にする患者さんの気持ちに寄り添いながら最適な画像を得るために、各施設の工夫を共有しました。こうしてお互いの施設で工夫を共有することで、より素晴らしい地域となればと思います。業者の方々からは最新の情報を提供してもらいました。各施設は今後の装置更新に役立てられたのではないのでしょうか。

最後に高精細モニタを用いて各施設の画像を供覧しました。他施設の画像を見る機会はなかなかありませんので参考になったのではないのでしょうか。

夜遅くの開催でしたが多くの会員にお集まり頂き誠にありがとうございました。

(記 千葉)

